

巻頭座談会

写真のリアルとフィクション

荒木経惟 長島有里枝
大竹昭子

新 良太
長谷正人
山下晋司
松野孝一郎
田中長徳

いまカメラが 見つめる先

写真表現のトランジション

特集

林家ペー・パー子

伊藤俊治

浜日出夫

橋爪紳也

笠原美智子

川上卓也

広河隆一

富田英典

栗田宣義

小池壮彦

川村清志

井上章一

末井 昭

宮崎哲弥

巻頭グラビア

クラウディア・テルスタッペン

「聖なる地」

評論家・写真家・編集者6人による

セレクション・オブ・フォトアルバム

天野太郎・飯島洋一

潮田登久子・島尾伸三

畑中章宏・吉田秀道

いま、カメラが見つめる先

写真表現のトランジション

巻頭グラビア

「聖なる地」 ●クラウディア・テルスタッペン — 2

巻頭座談会

「写真のリアルとフィクション」 — 11

●荒木経惟・長島有里枝・大竹昭子・鈴木隆之(司会)

【第一部】

視線をめぐるトランジションへ転換▽ — 39

見るといつとあるいはもう一つの風景 ●新 良太…………… 40

「痕跡」と「指差し」——写真の訳の分からなさをめぐる ●長谷正人…………… 48

写真を撮ること／撮られることを越えて——写真と観光と人類学 ●山下晋司…………… 56

完了することへの恐れ——「写真家」は視線の主体か? ●松野孝一郎…………… 62

写真家という特権階級の死——NYタイムスの「ヘルムート・ニュートン、キャデラックでの事故死」をめぐる考えたこと ●田中長徳…………… 71

ペーパー・カメラマンの写真術——いっしょ(自慢しよう) ●林家ペーパー子…………… 81

【第二部】

記録と報道のトランジションへ変化▽ — 87

日本・記憶・写真——イントロダクション ●伊藤俊治…………… 88

モニュメントとしての写真——カンボジアトゥール・スレン博物館 ●浜日出夫…………… 95

絵葉書の「真実」 ●橋爪紳也…………… 103

エイズと写真——スニル・グプタの試み ●笠原美智子…………… 110

思い出足枷論——アルバムのなぜ ●川上卓也…………… 121

新しいメディアの創出 ●広河隆一…………… 130

【第三部】

写真社会のトランジションへ移行▽ — 137

写真感覚の変容——プリクラからデジカメ付き携帯電話へ ●富田英典…………… 138

欲望と誹謗のメディア、カメラ付き携帯 ●栗田宣義…………… 147

「眉唾写真」の魅力——霊と宇宙人 ●小池壮彦…………… 158

フェティッシュ、アート、モード——フェチ画像にみる性的身体の表象 ●川村清志…………… 167

アイドルの写真集を世界史の中で考える ●井上章一…………… 175

僕の『写真時代』の時代 ●末井 昭…………… 181

評論家・写真家・編集者6人による

セレクション・オブ・フォトアルバム — 190

●天野太郎・飯島洋一・潮田登久子・島尾伸三・畑中章宏・吉田秀道

マンガ「GO GO! カメラ」 — 217

【連載】戦争と思想の問題 第四回

自閉的日本人にとっての

戦争と世界 — 233

●宮崎哲弥+鈴木隆之

総力レポーター 2003 — 255

映画 前田 茂…………… 256

環境 服部静江…………… 258

文学と批評 辻井南青紀…………… 260

芸能と若者文化 斎藤 光…………… 262

デザイン 斎藤忠男…………… 264

マンガ 竹宮恵子…………… 266

メディアと社会 筒井洋一…………… 268

戦争とテロ 松尾 真…………… 270

ファイナーアート レベッカ・ジエスン…………… 272

執筆者・論者プロフィール…………… 274

編集後記…………… 280

木野評論 35

編集長…………… 鈴木隆之

編集委員…………… 小林昌夫

斎藤 光

佐藤正幸

竹宮恵子

藤岡昭治

山田富秋

編集補佐…………… 臼沖桜皮

大隅直人

デザイン…………… 大杉泰正

野口啓子

撮影および写真提供

井之川七重

大隅直人

本間 腕

横尾倫子

編集発行:

京都精華大学情報館 文化情報課

京都市左京区岩倉木野町137

TEL 075-702-5343

FAX 075-705-4076

E-mail bjocho@kyoto-seika.ac.jp

発売:株式会社 青幻舎

京都市中京区三条通東洞院西入

TEL 075-252-6766

FAX 075-252-6770

制作:株式会社 桜風舎

製版・印刷:株式会社 シンクス

発行日:2004年3月15日